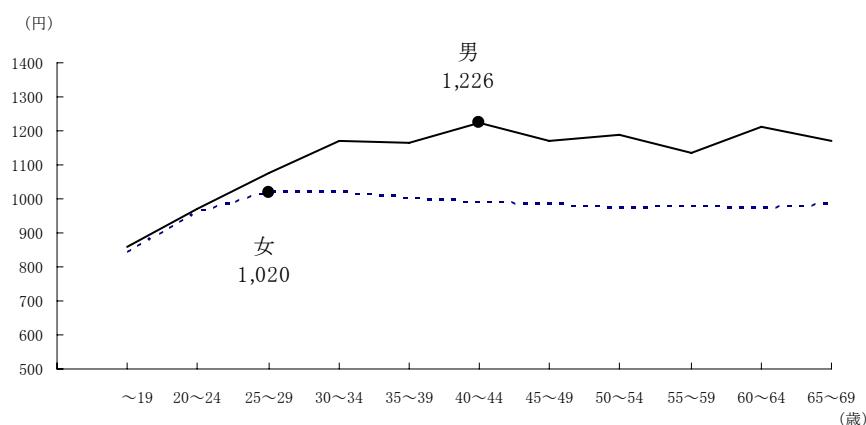


2 短時間労働者の賃金

(1) 年齢階級別にみた賃金

短時間労働者の1時間当たり賃金は、男1,071円（前年比1.3%減）、女975円（同1.4%増）となっている。女では、25～29歳が1,020円でピークとなっており、40歳台以降は900円台となっている。（第10図、第13表）

第10図 短時間労働者の性、年齢階級別1時間当たり賃金



第13表 短時間労働者の年齢階級、性別1時間当たり賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

年齢階級	男			女		
	1時間当たり賃金(円)	対前年増減率(%)	年齢階級間賃金格差 (20~24歳=100)	1時間当たり賃金(円)	対前年増減率(%)	年齢階級間賃金格差 (20~24歳=100)
年齢計	1,071	-1.3	110	975	1.4	102
~19歳	858	0.2	88	841	1.0	88
20~24	971	0.0	100	958	2.9	100
25~29	1,077	1.1	111	1,020	2.0	106
30~34	1,168	-4.3	120	1,015	0.6	106
35~39	1,162	0.1	120	1,002	0.6	105
40~44	1,226	0.1	126	987	0.4	103
45~49	1,170	-3.5	120	984	2.3	103
50~54	1,188	-1.5	122	971	1.3	101
55~59	1,135	-1.6	117	977	2.0	102
60~64	1,210	-1.5	125	972	1.8	101
65~69	1,169	-2.2	120	983	2.8	103
平均年齢(歳)	39.7			44.2		
平均実労働日数(日)	15.8			17.5		
平均1日当たり所定内実労働時間数(時間)	5.3			5.2		
勤続年数(年)	3.9			5.0		

(2) 企業規模別にみた賃金

企業規模別に1時間当たり賃金をみると、男では、大企業が1,015円（前年比1.4%減）、中企業が1,118円（同1.5%増）、小企業が1,104円（同2.1%減）で、大企業及び小企業で前年を下回り、女では、大企業が964円（同0.6%増）、中企業が998円（同2.5%増）、小企業が969円（同1.4%増）で、すべての企業規模で前年を上回っている。

また、男女とも、中企業及び小企業の賃金は、大企業を上回っている。（第14表）

第14表 短時間労働者の企業規模、性別 1時間当たり賃金、対前年増減率及び企業規模間賃金格差

企業規模	男			女		
	1時間 当たり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	企業規模 間賃金格 差(大企業 =100)	1時間 当たり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	企業規模 間賃金格 差(大企業 =100)
大企業	1,015	-1.4	100	964	0.6	100
中企業	1,118	1.5	110	998	2.5	104
小企業	1,104	-2.1	109	969	1.4	101

(3) 産業別にみた賃金

主な産業別に1時間当たり賃金をみると、男では、製造業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）が1,000円を超えるが、卸売・小売業、飲食店、宿泊業が900円台となっている。女では、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）が1,000円を超えるが、卸売・小売業、飲食店、宿泊業が900円台、製造業が800円台となっている。（第15表）

第15表 短時間労働者の主な産業、性別 1時間当たり賃金、対前年増減率及び産業間賃金格差

産業	男			女		
	1時間 当たり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	産業間 賃金格差 (産業計 =100)	1時間 当たり 賃金(円)	対前年 増減率 (%)	産業間 賃金格差 (産業計 =100)
産業計	1,071	-1.3	100	975	1.4	100
製造業	1,125	-1.1	105	876	-0.1	90
卸売・小売業	984	0.2	92	921	1.4	94
飲食店、宿泊業	932	0.2	87	905	0.8	93
医療、福祉	1,261	-7.0	118	1,185	-0.2	122
サービス業 (他に分類されないもの)	1,085	1.2	101	1,003	1.7	103

注：産業計には、上掲のほか、鉱業、建設業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、金融・保険業、不動産業、教育、学習支援業、複合サービス事業を含む。